



明日に向かっ

明日に向かって

多治見陶都ライオンズクラブ

広 報 誌

Vol.22
2007年7月発行

多治見陶都ライオンズクラブ ◆事務所/〒507-0071 多治見市旭ヶ丘10-6-33 美濃焼卸センター会館2F TEL(0572)20-2366 FAX(0572)20-2367

■ 地区スローガン『ライオンズ 奉仕の心でつたえよう 感動と愛』

■ クラブスローガン『一度考えてみよう こんなあんな例会
そしてアクティビティ めざそうみんなで作る100%例会』



15周年記念「移動家族例会」2007年4月14日 葛城 北の丸にて

新年度を迎えて！

■ 会長挨拶



2007.7～2008.6
多治見陶都ライオンズクラブ
会長

L. 足立竹志

私達多治見陶都ライオンズクラブは1992年結成会を行い1993年2月11日認証状
伝達式を挙げてから16年の歳月が経過いたしました。思えば当初43名のチャ
ーターメンバーによってスタートし2000年には会員総数60名を有するクラブに成長
しましたが、それを最高に現在では過半数のチャーターメンバーも去られ現在、総勢
44名となり会員の減少と、また例会出席率の低迷が気になっています。これも社会情
勢の大きな変化と地場産業の低迷が大きな要因と思われます。こんな重要な時期に
会長に推挙され誠に光栄に思うとともに責任を痛感いたしております。

私はL.加藤孝司幹事、L.長谷川幸生会計の協力のもと

第1にわがクラブ発足以来の継続事業(青少年育成と環境問題)の継承と

第2にLCIF人道主義的奉仕 視力ファーストCSFIIの協力と理解

第3に例会活動を基本に会員相互の親睦と理解 この三本を柱に

会員の増強と、100%例会を目標に例会出席率向上に一年間がんばりたいと思っ
ております。

スローガン

『一度考えてみよう こんなあんな例会 そしてアクティビティ

めざそうみんなで創る100%例会』

緊張と笑いのある例会を、家族の協力を得て創って行く所存ですので、皆様のご協
力をお願いします。

■ 幹事挨拶



2007.7～2008.6
多治見陶都ライオンズクラブ
幹事

L. 加藤 幸司

今年度幹事を務めさせていただきます加藤です。

足立会長のもとで、会長に協力して、当クラブのまとめ役の一人として1年間頑張っ
てやり遂げる思いで“心”満ちています。

各委員長の皆様には、色々とお世話になることが多いと思いますが、何卒宜しくお
願いいいたします。

今年度の1番実行すべき事は、“会長の思い”

「一度考えてみよう こんなあんな例会 そしてアクティビティ

めざそうみんなで創る100%例会」

皆様一人一人の思いが必要です。一人一人が100%例会に向け、協力及び努力す
る心積りが大切です。

「成功させましょう。みんなで」

最後に一年間お世話になります。何卒宜しくお願い致します。

みんなの思いあるのみ。



2007.7～2008.6
多治見陶都ライオンズクラブ
会計

L. 長谷川幸生

■ 会計挨拶

足立会長より、今期2007年度の会計のご指名をいただきました。
大役に指名され、大変困惑しておりますが、次期三役セミナーに出席させて頂き、既に新年度が始まっている事を痛感しております。
会長、幹事、会員の皆様にご迷惑をお掛けしないように、自分なりに精一杯やらせていただく所存ですので、よろしくお願いいたします。
今年度の方針であります“100%例会”を目標に、皆様のご協力をお願い致します。
至らない所も多々ありますが何卒皆様のアドバイス並びにご支援の程、心よりお願い致します。

2006-2007年度

『さよなら例会』及び『第53回 複合年次大会参加』報告

去る6月9日(土)豪雨の中での出発となった、長野県下伊那郡 昼神温泉で行われた『さよなら例会』そして、翌10日(日)伊那市で行われた『第53回複合年次大会』への参加。人数的に少し寂しいものとなりましたが無事終える事が出来ました。
計画委員の皆様、大変ご苦労様でした。



一年を振り返り...



2006.7～2007.6
多治見陶都ライオンズクラブ
会長

L. 柴田博安

■ 前会長挨拶

昨年6月28日に事務局委員会の皆さんの御協力により美濃焼卸センターに移り、新事務局開所と同時に新年度をスタートさせていただいてから早1年が過ぎました。

2006年度多治見陶都ライオンズクラブのスローガンの「心はひとつ、もっと例会ももっとアクティブ」のもと最近低下している例会出席率を向上させる為にかにすべきか、毎月、委員会担当例会をお願いし、又例会時間を遅らせることで一人でも出席者を増やす為努力してまいりました。

又、事業委員会を中心に継続事業の環境問題作文コンクールの表彰、応急手当て普及員の講習、9年間皆出席者の表彰を中心に「ウィサーブ」精神のもとアクティビティをこなし大きな成果をあげてまいりました。

2006年度はチャーターナイト以来15周年の節目に当たることから三つのテーマとして「記念事業 記念誌の発行 祝う会」を掲げ会員全員の参加と協力に依り15周年を遂行することが出来ました。

今後はさらなる奉仕活動に力を入れて、20、25周年を目指して飛躍していかなければと思っております。

昨年、会長をお受けした時の不安が懐かしく思い出されますが、いよいよ七月からは足立丸の出航となります。無事を祈願しつつ、最後になりましたが、一年間協力して頂きましたメンバー、理事の皆様、そして私を支えて頂きました渡辺幹事、若尾会計本当にありがとうございました。

■ 前幹事挨拶



2006.7～2007.6
多治見陶都ライオンズクラブ
幹事

L. 渡辺孝司

今期、出発の時から大変な波が有りましたが、皆様の協力があつて幹事を一生懸命務める事が出来ました。この一年間本当にありがとうございました。

新 入 会 員 紹 介



多治見陶都ライオンズクラブ
L.小澤隆幸

■ 新入会挨拶

この度、多治見陶都ライオンズクラブに入会させていただきました小澤隆幸と申します。

私は、多治見駅の東側にて歯科医院を開業しております。

昨年12月に入会して、半年がたちました。当クラブの事もよくわからずに戸惑うことばかりであります。

会員の皆様は親切で、仲良くしていただいております。また、勉強会等にて勉強させていただきました。

「Lion」にも意味があることがわかり、なぜライオンズクラブというのかも少しわかったような気がします。

今後ともライオンズクラブの精神にのっとり精進していくつもりですので、ご指導のほどよろしく申し上げます。



多治見陶都ライオンズクラブ
L.小玉省悦

■ 新入会挨拶

昨年の十二月に多治見陶都ライオンズクラブに入会させて頂きました小玉省悦。御歳58才のゴルフ好き、酒好き、釣りに旅行好きとそして仕事好きと万能?人間です。宜しく願い申し上げます。

現在、可児市に息子夫婦、孫と二世帯で住んでおります。仕事は会社員と自営業(建設業)を兼ねて営んでおります。入会以来、各種の行事に参加させて頂き、今迄経験した事のない感動、感謝の気持ちを起こさせてくれました。今後も微力ながら「社会奉仕」に貢献出来る様、頑張りますので御指導をお願い致します。

最後になりましたが入会を誘って頂いたL.柴田博安を始め入会を認めていただいた会員の皆様に深く感謝申し上げ、ライオンズクラブの発展の為に寄与する事をお約束申し上げます。



多治見陶都ライオンズクラブ

L. 柚木 鈴男

■ 新入会挨拶

昨年、東濃信用金庫広小路支店長に赴任し、多治見陶都ライオンズに入会させて頂きました柚木鈴男です。出身は土岐市下石町で現在は泉町久尻に居住しております。

入社以来約20年振りに多治見市内店舗に配属となり、私ども金融機関の業績低迷と地場産業の長引く不況を目の当たりにし、少々戸惑っているのが現状であります。地元金融機関として、また地域社会への貢献活動として少しでも地元のお役に立てるよう、ライオンズクラブ活動を通じ、頑張っていく所存ですので宜しくお願いいたします。

■ 本年度の主な行事(上半期) 《100%出席をめざして 頑張りましょう!!》

7月 6日(金)	新年度例会
7月 20日(金)	ZC訪問例会
8月 3日(金)	総会(100%例会目標日)
8月 24日(木)	ガバナー公式訪問(瑞浪総合文化センター)13:30
9月 7日(金)	例会
9月 21日(金)	例会
10月 14日(日)	移動例会
10月 19日(金)	例会
11月 2日(金)	例会
11月 16日(金)	環境作文表彰式(美濃焼卸団地)
12月 7日(金)	忘年移動例会
12月 21日(金)	例会

編集後記

慌ただしく、しかし、なんとか無事15周年という記念の年を終える事が出来ました。しかし、ライオンズクラブとしてはまだまだ若い『多治見陶都ライオンズクラブ』。20周年、25周年そして、50周年へと向け、2007-2008年度が輝かしい未来へと続く新しい出発の年となればと思います。

昨年に続き、合同発行となってしまった事をお詫びすると共に、今回(22号)の発行にご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

2006.7~2007.6 PR委員会
2007.7~2008.6 PR委員会